

「もっす通信」

2022年 中村 亨「もっす」通信:NO.31号

連絡先：020-0853 盛岡市下飯岡3-22-1

TEL・FAX 019-658-0505

メールアドレス tohru.nk@gmail.com

ホームページ <http://nakamura-tohru.jp/>

中村とおる市議会議員活動報告 発行2022年3月



この議員活動報告「もっす」通信の作成や印刷等に関する経費は、政務活動費を充当させていただいております。

春は新入学、進学、就職など心弾む季節でもありますね。

新型コロナウイルス感染症も早期に収束し、社会活動が普通にできることを願っております。

今回の「もっす」通信は、3月定例会で一般質問した内容の一端を掲載させていただいております。

*いつも「もっす」通信をご覧いただきましてありがとうございます。

お困りごとや市政への要望・意見などがございましたら、お気軽にお寄せください。

「私の3月一般質問趣旨」をピックアップ

* 市政運営について

【1】新型コロナウイルス感染症関連において、①同居家族が陽性判明した場合に自宅療養とせず宿泊療養としないと家庭内感染を防げないと思うが見解を。②支援者がいない自宅療養者への薬、生活必需品等への支援と対応状況。③パルスオキシメーターの保有台数と自宅療養者への貸与状況。④4月分、それ以降のワクチン配分量。⑤コロナ禍における公共交通の事業継続に向けた支援への考え。

【2】市職員からのアンケートによるカスタマーハラスメントの実態と分析において、①取りまとめ状況とその案件について。②受けたという認識・意識と対処方法や公表含めた今後の進め方。

【3】水循環基本法の一部改正による今後の取り組みへの考え。

【4】児童センター等の遊具の点検における基準に準じていない遊具の改良更新への対応。

* 教育行政について

【1】GIGAスクール構想の現状と課題において、①校内LAN、デジタル教科書購入、電子黒板の配備状況。②子ども達のタブレットの操作や質問への対応が一部の教員に過剰な負担となっているのでは。③ICT支援員の配置。④GIGAスクール構想による教育格差が拡大する懸念。

【2】学校給食費の公会計化において、①この一年間の課題と精査をどのように行ったのか②実施時期について、目標年度を明らかにして条件整備をしていくべきと考えるが見解は？

新型コロナウイルス感染症関連

質問：同居陽性者が自宅療養となった場合に家庭内感染を防ごうと努力しても一般的にトイレや浴室が一つしかないという住環境の中で、特にも幼児がいる家庭では、子育てを行いながらの家庭内感染を防ぐことは、相当難しいのではと私は思います。やはり保護者のどちらかが検査キットなどで疑似陽性の反応が出た段階、PCR検査の結果が出る日数を考慮して、すぐに宿泊療養に切替えないと家庭内感染を防げないと思うわけですが、見解を伺います。

回答：家庭内は、トイレやお風呂など共有する部分もあり完全な感染予防は難しいものと存じますが、宿泊療養施設の確保数に限りがあることから、今後の感染者数も見据えながら家庭内感染のリスクを的確に評価し、宿泊療養か自宅療養を判断しているところであります。



質問：3回目接種のワクチン配分量について4月分までとそれ以降についてどう示されているのか伺います。

回答：4月分までの接種に対応する配分量についてであります。5歳から11歳までの小児用ワクチンを除いた数値となりますが、ファイザー社ワクチンが10万9,344回分、武田/モデルナ社ワクチンが12万30回分となっており、2月21日に県から市町村別のワクチン配分量が示され、本市には、3月下旬から5月中旬までにファイザー社ワクチンが6万4,956回分、武田/モデルナ社ワクチンが5万6,190回分配分され、3回目接種分の合計では、25万434回分と接種対象者数である約22万3千人を超える配分となっております。

質問：新型コロナウイルス感染症の影響により、人流が回復しないことから市内におきましても鉄道・バス・タクシーの輸送人員は減少し、交通と観光の産業に携わる事業者への支援と拡充について伺います。



回答：コロナ禍における厳しい経営環境のなか、既存のサービスを維持することも困難な状況であると伺っております。市では令和2年度及び3年度に、事業継続に向けた支援金を支給しており、今後においても、必要な支援について検討してまいりたいと存じます。



児童センター等の遊具の点検と基準適合していない遊具への対応

質問：児童センター等の遊具の点検状況と基準に適合していない遊具の措置、その遊具の修繕や更新への対応について伺います。

回答：都市公園の遊戯施設と同様に年1回、指定管理者が、公園施設製品安全管理士を配置する事業者へ委託して実施しておりますが、基準に適合していない遊具の措置については、異常があり、使用不可と指摘を受けた遊具については、市において速やかに「使用禁止」または「撤去」の措置を行っております。令和3年度に使用不可と指摘を受けた遊具24基の修繕や更新については、令和3年度中に12基について実施しており、令和4年度に9基について予定をしております。



GIGAスクール構想の現状と課題

質問：市内一斉オンライン授業など活用するための校内LANなどの環境整備とデジタル教科書購入や電子黒板の配備状況について伺います。

回答：校内LANについては、現在、全ての普通教室に整備しておりますが、特別教室や体育館につきましては、今後、整備に努めてまいります。また、オンライン授業に関わる家庭の通信環境整備等につきましても検討してまいります。次にデジタル教科書については、文部科学省の「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」により令和3年度で市内32の小中学校に対して1教科または2教科分が配布され、4年度は全ての小中学校へ英語の学習者用のデジタル教科書が配布される予定であり、希望する学校に対しては、さらに、1教科2教科分が配布される予定であります。電子黒板の配備については、3年度に市内小学校5・6年生と中学校全学年の普通教室に配備しており、4年度はさらに電子黒板の配備を進めてまいります。

質問：GIGAスクール構想による教育格差はむしろ拡大する懸念があるのではないのでしょうか。現に子ども達の家での端末利用環境や各種のコンテンツ利用の格差は現実に存在していると思いますし、学校でのICT活用の環境整備の状況によって自治体間での格差も生じてくると思います。こうした懸念にどう対応されて行こうと考えておりますでしょうか伺います。

回答：家庭間格差及び自治体間格差が生じることのないよう、ICT活用の環境整備を進めることは、重要な課題であると捉えておりますので、引き続きその整備に努めてまいります。



学校給食費の公会計化の実施時期

質問：学校給食費の公会計化について、実施時期または目標年度を明らかにし、条件整備をしていくべきと考えますが見解を伺います。

回答：公会計化に向けて情報収集や学校等現場の状況把握を行った結果、公会計化は、教職員の負担軽減や保護者の利便性の向上や公平性の確保、学校給食費の徴収管理の効率化と透明性の確保に繋がることを改めて確認いたしました。実施時期については令和4年度には、給食費の納付方法や管理、食材調達業者との協議・調整を図りながら、会計処理システムの導入費と仕様の決定を行い、5年度には会計処理システム導入とテスト運用を行うとともに、学校給食費を決定する組織の設置や学校や保護者、食材調達業者への説明を行い、6年度にはまずは共同調理場で公会計を実施できるように条件整備をしてまいります。



盛岡市の主な生活・経済対策について「22事業の内4事業を紹介」

◎プレミアム付商品券発行事業【地域内消費喚起事業】発行総額：6億円（電子商品券4億8千万円、カード商品券1億2千万円）商品券仕様：1セット12,000円相当を10,000円で販売【MORIOペイキャンペーン】電子商品券の決済金額に応じ、地域共通MORIO-Payポイントを付与【リフォーム支援事業】税抜き300,000円以上のリフォーム工事を行う市民に対し、60,000円分の商品券（電子又はカード）を支給。時期（予定）令和4年6月◎プレミアム付き応援チケット事業：飲食店や宿泊事業者を対象に、盛岡商工会議所がプレミアム付き応援チケット「モリオ☆エール」（額面2,500円分を2,000円で販売）を作成し、事業に参加を希望する事業者に対し200セット配付し、事業者がチケットを販売する。また、プレミアム分100,000円（25%相当）をチケットとともに事前に事業者に対し現金で配付する。なお、チケット購入者の中から抽選で市特産品等をプレゼントするキャンペーンを併せて実施する。時期（予定）令和4年6月◎盛岡の宿応援割事業：市内宿泊施設を利用した際の宿泊料の一部を、宿泊施設事業者に対して1泊1人あたり、2,000円（国、県が実施する他の宿泊割引との併用可）補助する。割引の対象は東北6県とし、感染状況等に応じて県民のみの限定や全国への拡充も検討する。時期（予定）令和4年5月以降、5か月間（補助額の上限に達した宿泊施設は随時終了）◎公共交通利用促進対策事業：路線バス：市内を運行する路線バス事業者1事業者300,000円に市内を運行しているバス1台あたり60,000円を加算した額、タクシー：市内に営業所があるタクシー事業者及び個人タクシー事業者に対し保有台数1台あたり5,000円を補助。時期（予定）令和4年6月末（申請期限）